

令和6年度版

# 林業職 採用ガイド

Recruitment Guide for Forestry Engineers



## 滋賀県

Shiga Prefecture

# メッセージ

私たちは、滋賀県庁の存在意義＝「何のために、誰のために、私達が今、滋賀県職員として共に働いているのか」を言語化した「滋賀県職員の志（パーパス）」を次のとおり定めています。

- ✓ 琵琶湖とくらしを守る。
- ✓ 三方よしで笑顔を広げる。
- ✓ 豊かな未来をともにつくる。

滋賀県職員の志  
(パーパス)



私たちは、「志」をともにする仲間を求めています。

森のプロフェッショナルである林業職として一緒に滋賀県の森林・林業を守り、活かしていきませんか。

みなさんと一緒に働くことを楽しみにしています。

職員一同

# 目次

メッセージ	1
滋賀県森林・林業の概要	2
滋賀県の組織	3
林業職の仕事	4
林業職の職場	5
林業職のキャリア開発	6
林業職員からのメッセージ	7
若手職員の声	12
よくある質問	17
情報・資料	裏表紙

「やまの健康」イメージキャラクター  
さん  
やまのおっ山



やまの健康  
Instagram



# 滋賀県森林・林業の概要

Shiga Prefecture's forest and forestry at a glance

## 琵琶湖の水源を守り、 未来を育む森。

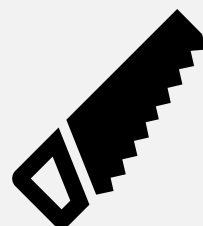
滋賀県は、中央に琵琶湖を有し、周囲を1,000m級の山々に囲まれた自然環境に恵まれた地です。県内の森林に降った雨のほとんどは琵琶湖に流れ込み、淀川流域1450万人の豊かな生活を支えています。



**20万ha**  
森林面積  
(201,487ha)  
(令和5年3月末現在)



**44.78ha**  
造林面積  
(令和5年3月末現在)



**99千m<sup>3</sup>**  
素材生産量  
(令和5年3月末現在)

**約2分の1**

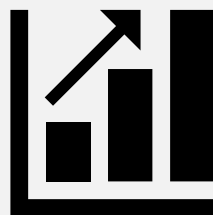
県土に占める森林面積  
(県土面積401,738ha)  
(令和5年3月末現在)



**21.3万人**  
森林環境学習  
「やまのこ※」  
累計参加者数  
(213,598人)  
(令和5年3月末現在)



**226人**  
現場業務  
に従事する  
林業従事者数  
(令和5年3月末現在)



**992km**  
林道総延長  
(令和5年3月末現在)



**93億円**  
県森林関係予算  
(令和6年度)

※「やまのこ」  
は県内小学4年生  
向け環境学習で、  
滋賀県独自の取組  
です。

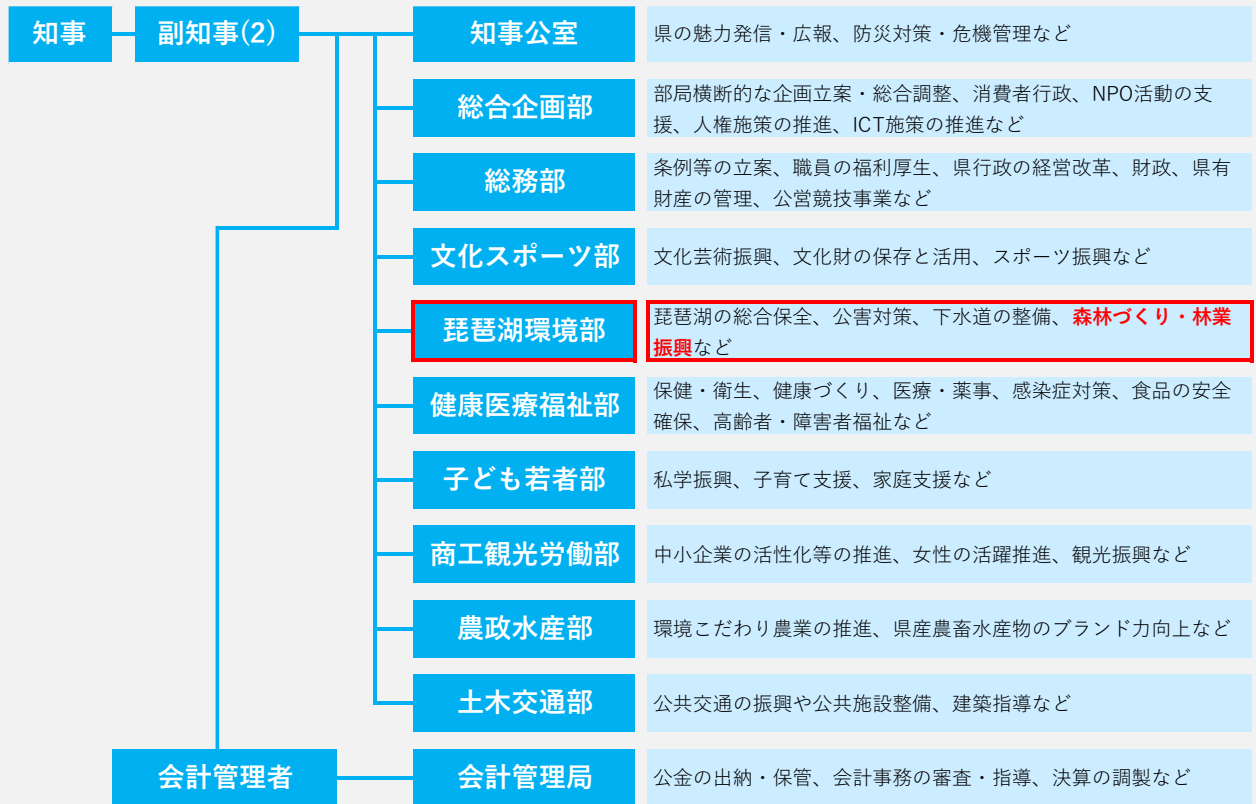


# 滋賀県の組織

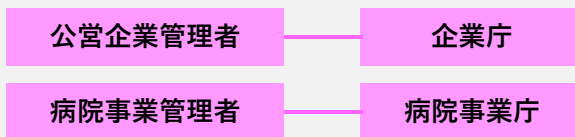
## The organizational structure for the Shiga Prefectural Government

滋賀県では、知事の指揮監督下（知事部局）に11部（知事公室、会計管理局を含む）を設置しているほか、知事部局から独立した行政機関として、地方公営企業、県議会、各行政委員会があります。森林・林業分野は、琵琶湖環境部で担当しています。

令和6年（2024年）4月1日現在



### ● 地方公営企業



### ● 県議会



### ● 各行政委員会





# 林業職の仕事

Duties and responsibilities of Forestry Engineers

## 林業職：森の守護者、 未来の創造者。

日本最大の淡水湖である琵琶湖を有する滋賀県。県土の約半分は森林が占めます。

森林は、琵琶湖の重要な水源地であるとともに、木材の生産の場、CO2の吸収源、県土の保全、生態系の保全など、様々な役割を果たしています。県内の森林のうち、人工林の多くは戦後に植林され、50～60年が経過して、利用期を迎えています。

現在は、森林資源の持続可能性に配慮しながら、林業・木材産業の発展を図るという、大きな転換期にあります。

森を守り、育て、活かす — これらを県行政の立場から担うのが、林業職です。

### 林業職の主な仕事

- 森林・林業に関する施策の企画・立案
- 間伐等の森林の適正な管理・森林保全
- 主伐・再造林による森林整備・花粉症対策
- 林業事業者や森林所有者等への林業経営・技術の普及指導
- 路網整備、林業機械、ICT等の利用による林業の効率化
- 住宅・建築物等への県産材「びわ湖材」の利用促進
- 山地災害防止のための治山事業
- 保安林制度にかかる許認可事務
- 企業との協働による森林づくり・「やまの健康」の推進
- 県営林・森林公園の管理
- 森林の大切さについてのPR
- 森林環境学習「やまのこ」
- 自然保育・木育の推進
- 鳥獣害対策 等



間伐検査



林業機械の活用



ドローンの活用



森林環境学習「やまのこ」



県産材の活用（滋賀県林業会館）

# 林業職の職場

Workplaces for Forestry Engineers

## 森林行政のプロ、 広がる活躍の場。

林業職は、森林・林業分野を中心に、環境や土木など関連分野も含めて幅広く活躍しています。勤務地は原則として大津市に所在する県庁のほか、県内各地の地方機関となりますが、県以外の機関に派遣されることもあります。

### 林業職の主な職場

#### ■ 県庁

##### < 琵琶湖環境部 >

- 森林政策課
- びわ湖材流通推進課（林業普及センター）
- 森林保全課
- 琵琶湖保全再生課
- 自然環境保全課

##### < 他部局 >

- 住宅課
- 工事検査課

#### ■ 地方機関

##### < 琵琶湖環境部 >

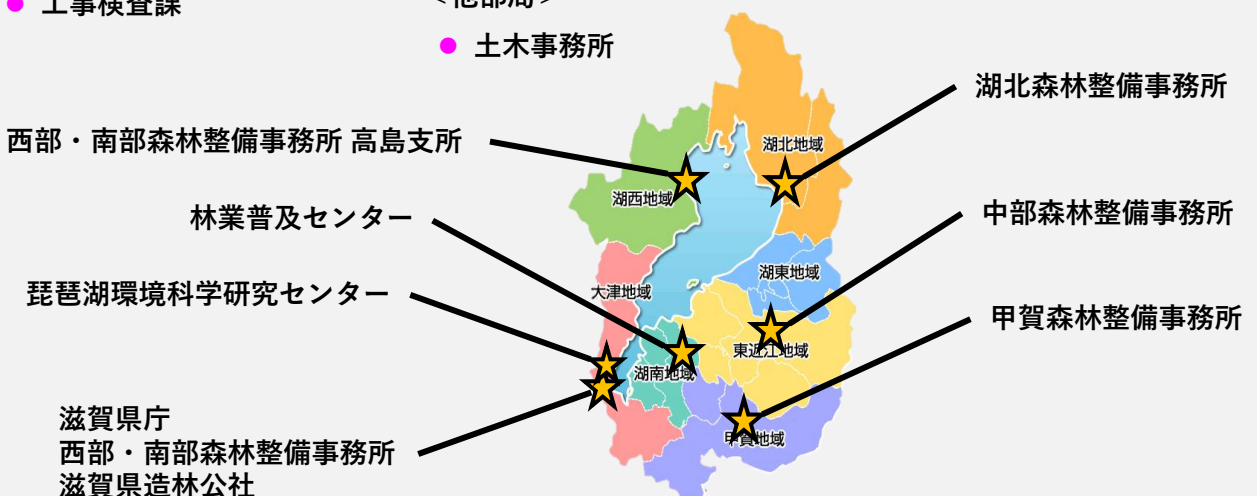
- 西部・南部森林整備事務所
- 西部・南部森林整備事務所 高島支所
- 甲賀森林整備事務所
- 中部森林整備事務所
- 湖北森林整備事務所
- 各環境事務所
- 琵琶湖環境科学研究センター
- 琵琶湖博物館

##### < 他部局 >

- 土木事務所

#### ■ その他（出向、派遣）

- 滋賀県造林公社
- 林野庁





# 林業職のキャリア開発

Career development of Forestry Engineers

## 未来への扉、 滋賀の森林で開く。

採用後は、県庁や地方機関などの職場を概ね3年～5年毎に異動し、キャリアを積んでいきます。昇任は勤務実績などを考慮し、学歴、性別に関係なく能力主義により行われます。また、職員の能力開発のため各種研修を受講できるとともに、資格を習得することもできます。

### 研修例

#### <全職種対象>

- ステップアップ研修

県職員としての能力や教養の向上を図るため、新規採用時や昇任時に実施します。

- 選択型研修

法令関係の知識やスキルの向上など、様々な科目から選択して受講できます。

- 派遣研修

幅広い知識を得るため、国、県内市町、他府県、自治大学校等へ派遣します。

- 職場支援研修

職場でのOJTや、キャリア形成を支援する研修を実施します。

#### <林業職対象>

- 林野庁研修

林野庁森林技術総合研修所が提供する様々な研修を受講できます。

- 林業普及センター研修

外部関係者とともに先進事例を学ぶことができます。

- 林業職員新規採用者等研修

新規採用職員が基礎知識を学ぶ研修を実施します。

- 専門研修

普及指導や治山林道など、専門分野のスキル向上のための研修を実施します。

### 取得できる資格例

- 林業普及指導員

林業の技術や知識の普及、森林施業の指導等に必要資格です。

- 森林総合監理士（フォレスタ）

森林・林業分野の専門家である「森林施業プランナー」等に対し指導・助言するための資格です。

技監

課長（所長）

参事（所長、次長）

課長補佐（次長、副参事）

主幹

係長（副主幹）

主査

主任技師

技師

キャリア  
ステップ例

林業職の基本的  
な職制ライン

# 林業職員からのメッセージ

Messages from Forestry Engineers

## データで森林資源 を解き明かす。

### 志望動機

大学・大学院で森林の研究を行っていたことから森林・林業に関する職業に就きたいと考えていました。

滋賀県庁の林業職を選んだ理由は「滋賀県は働きやすい」という友人からの話と日本一の湖である琵琶湖を取り巻く森林に携わりたいという気持ちでした。

### 現在の仕事内容

主な仕事は森林計画で、その中で森林の情報についての業務を中心に担当しています。航空レーザ計測データを活用した森林資源情報の解析を発注したり、市町職員・県民の方から問い合わせのあった情報を提供したりする業務が大部分を占めます。

### 仕事のやりがいや苦労

現在の業務では新技術の情報収集に苦労しています。森林情報に関する技術は幅が広く様々な進歩があります。県として抱えている課題を解決できる技術はないか常にアンテナを張るのは少し大変な面があります。しかし、得られた成果や提供した情報が課題解決につながった際にはとても嬉しく思います。

### ワークライフバランス

ワーク・ライフ・バランスについては時間休の存在が大きいです。時間休があることで必要な時間だけ休むことができます。もちろんまとまって休むこともできるので、自分の思い描くバランスを実現しやすいと思います。また、最近は在宅勤務の利用も広がり、さらにプライベートとのバランスが取りやすくなっていると思います。



旅行で訪問した旭岳

### メッセージ

民間・国・都道府県・市町村どこの職員でも森林に関わることはできますが、意外と森林・林業との関わり方にはそれぞれ違いがあります。

滋賀県の林業職は現場に近いところで、琵琶湖を取り巻く森林に技術者として関わるができますので、興味を持っていただけたら幸いです。



森林政策課  
林政企画係  
古川技師

所属・職名は令和6年3月現在の情報です。

### 経歴

R2(2020) 西部・南部森林整備事務所  
R4(2022) 森林政策課

### ある日のスケジュール

8:30 始業、メールのチェックと返信  
9:00 委託業務に関する資料作成  
12:00 休憩（昼食）  
13:00 事業者の方との意見交換  
15:00 申請のあった情報の準備と手続き  
17:15 後片付けをして退庁  
繁忙期には時間外勤務もあります。



# 林業職員からのメッセージ

Messages from Forestry Engineers



## 志望動機

出身は県外ですが、琵琶湖や滋賀の山には小さいころからよく遊びに来ていました。大学で森林科学を学び、砂防の研究室でいろいろな現場を見る中で、人の命や財産を守る山地災害防止の仕事にやりがいを感じ、自分の知識や経験を活かしたいと思い、自分にとって身近で自然豊かな滋賀県を志望しました。

## 現在の仕事内容

県庁で県産材（びわ湖材）の利用促進に関する業務をしています。様々な用途に木材を使ってもらえるように、計画を作ったり、セミナーやイベントの企画開催、市町、民間企業の施設の整備に対する木材利用の相談に乗ったりしています。最近では、木育の取組にも力を入れ、県立の木育拠点施設の整備を進めています。

## 仕事のやりがいや苦労

木材利用や木育を担当した当初は知識も経験もないため戸惑いましたが、新しいもの好きなので刺激的で、研修会や視察に参加して知識を増やしました。企業の方や子どもたちに木の良さを知ってもらおう仕事を通して、自分自身も木のことがこれまで以上に好きになりました。

## ワークライフバランス

県庁の仕事は突発的な対応が必要なことも多く、時期によっては残業が続くこともありますが、土日や祝日はしっかり休めるので、趣味の野菜作りやアメフト観戦、スキー、スノーボードなどを楽しんでいます。滋賀県は、異動になっても自宅から通える範囲に事務所があるので単身赴任をしなくてもよく、家族と暮らせるのも魅力です。



## メッセージ

滋賀県の森林は河川を通じて琵琶湖とつながっていて、他の県にはない一体感があります。林業職では、大学で学んだこと以外にも、現場レベルから県全体の計画作りまで、新しいことをたくさん経験できます。暮らしやすい滋賀県で、皆さんと共に森を守り、木を活用する仕事ができるのを楽しみにしています。



びわ湖材流通推進課  
びわ湖材利用係  
西井主幹兼係長

所属・職名は令和6年3月現在の情報です。

## 経歴

H15(2003)	湖北地域振興局（林業）
H18(2006)	東近江地域振興局（農業土木）
H21(2009)	西部・南部森林整備事務所高島支所
H24(2012)	湖北森林整備事務所
H27(2015)	森林保全課
H30(2018)	琵琶湖政策(保全再生)課
R3(2021)	森林政策課県産材流通推進室
R5(2023)	びわ湖材流通推進課

## ある日のスケジュール

8:00	始業（早出）、メール対応
8:30	係朝礼
9:00	課内協議
10:30	書類作成、確認
12:00	休憩（昼食）
13:00	来庁企業と打合せ
14:30	翌日のワークショップ準備
16:30	予算資料作成
18:00	退庁（16:45以降は時間外勤務）

# 林業職員からのメッセージ

Messages from Forestry Engineers

## 林業振興の 最前線で躍動する。

### 志望動機

お金を稼ぐことよりも人のためになることを中心に考える仕事がしたいと思い、生まれ育った滋賀県の公務員を志望しました。森や木が好きで、大学でも森林について学んでいましたので、自然と林業職を選びました。

### 現在の仕事内容

林業の振興、木材の普及、県営林の管理などを担当しています。研修などで得た最新の技術などを林業事業者や地域の方に普及し、森林整備を進めやすいようサポートしたり、木材の良さを知ってもらうよう補助金を使ってもらったり、県が持つ森林を管理したりしています。

### 仕事のやりがいや苦労

今までに経験した業務は、1年サイクルで、ある程度決まった内容を繰り返すものが多かったのですが、その中で昨年度よりも速く、多く、丁寧に仕事をこなし、一つ一つの業務をより県民の方々のためになるように改善していくことにやりがいを感じます。また、数年で業務が変わるので、全く新しいことを学べるのも楽しめる点です。



林業普及指導員全国シンポジウムでの発表

### ワークライフバランス

家族との時間をたくさん作れる職場だと思います。有給休暇を使って子どもと旅行に行ったり、特別休暇を使って子どもの看病をしたり、休暇制度が非常に充実しています。時差出勤も活用しており、1時間30分早く帰れるので、保育園の迎えや夕食作りなどに時間を当てています。

### メッセージ

職場を選ぶ際は何を優先に考えていますか。人それぞれだと思いますが、ストレスなく仕事ができる職場の人間関係は重要な要素だと思います。少なくとも私が入庁して8年間で接した林業職員の方は良い人が本当に多かったです。OJTで学ぶことが多いですが、なんでも聞いて不安なく仕事ができます。おすすめです。



甲賀森林整備事務所  
林業振興係  
大村主任技師

所属・職名は令和6年3月現在の情報です。

### 経歴

H28(2016)	森林政策課
H31(2019)	中部森林整備事務所
R5(2023)	甲賀森林整備事務所

### ある日のスケジュール

7:00	出勤・メール照会の回答
8:00	補助金の書類チェック・書類作成
9:00	県営林現地指導
12:00	休憩（昼食）
13:00	地域の方への技術普及
15:00	復命書作成・普及の最新情報の収集
15:45	退庁

繁忙期には時間外勤務もあります。



# 林業職員からのメッセージ

Messages from Forestry Engineers

## 琵琶湖の 水源林で災害を防ぐ。

### 志望動機

滋賀県の森林は、琵琶湖の水を育む水源林であり、そこで育まれた水が滋賀県はもちろん、他府県の人々の暮らしも支えています。そんな重要な役割を持った森林の管理に携わりたいと思い、滋賀県の林業職を志しました。また、大学で学んだことを生かして地元貢献したいと考えたのも、動機の一つです。

### 現在の仕事内容

山地において、災害が発生するのを予防するため、または崩壊した場所を復旧するための工事の計画、設計および執行を主な業務として行っています。計画・設計にあたっては現地で調査を行ったり、工事として発注した後も施工状況確認のために現場に行ったりと、外に出ることが多い業務です。

### 仕事のやりがいや苦勞

自分の設計した工事を行うことによって、安全な地域づくりに貢献できるということにやりがいを感じます。知識も経験もまだ少なく、どうすれば現場を上手く治められるだろうかと考えて設計することには苦勞しますが、工事が完了して地域の皆さんが喜んでくださると、この仕事ができ良かったなと思います。

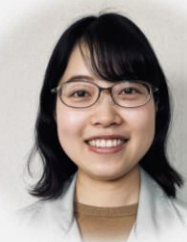
### ワークライフバランス

登山と自転車を趣味としており、休日はもちろんですが、平日も休暇を取ったりして楽しんでいます。良いリフレッシュになって次の日からまた頑張れますし、予定通り休暇を取得できるように効率よく仕事を終わらせようという意識になります。



### メッセージ

林業職は、色々な角度から森林づくりに携われる面白い仕事です。業務分野が幅広いことに対して不安を感じる方もおられるかもしれませんが、周りの方々の手厚いサポートがありますので大丈夫です！一緒に森林づくりを通してよりよい滋賀県にしていきたいと思います！



甲賀森林整備事務所  
治山林道係  
上田技師

所属・職名は令和6年3月現在の情報です。

### 経歴

H31(2019) 森林保全課  
R4(2022) 甲賀森林整備事務所

### ある日のスケジュール

8:30 始業、メールチェック  
9:00 積算作業  
12:00 休憩（昼食）  
13:00 出張（林道災害復旧現場確認）  
16:30 帰庁、確認調書作成  
17:30 翌日の予定を確認して退庁  
繁忙期には時間外勤務もあります。



# 林業職員からのメッセージ

Messages from Forestry Engineers

## 法律で森林を守り、 活かす。

### 志望動機

滋賀県は地元でもあり、大学で森林関係について学んだこともあり、志望しました。

数少ない森林に関わる仕事のひとつだと思います。また、男女関係なく仕事に取り組むことができる職場だと思います。

### 現在の仕事内容

現在は、保安林制度や林地開発許可制度にかかわる仕事を担当しています。

### 仕事のやりがいや苦勞

担当する仕事には異動があり、引継ぎがあります。過去には多くの担当者が関わっており、過去からの内容を把握することに苦勞しています。



### ワークライフバランス

現在の仕事は自身の裁量により定時退庁ができています。育児などに関する制度や配慮などもあり、仕事と子育ての両立ができたことはありがたく思っています。子どもとの時間を大切にしたいと思っています。

### メッセージ

滋賀県の約半分は森林で、琵琶湖を中心とした自然のつながりの中でも重要です。滋賀の自然の恵みを受けたくらしを支え、守っていく、そんな未来づくりに取り組みましょう。



湖北森林整備事務所

管理係

永田主幹

所属・職名は令和6年3月現在の情報です。

### 経歴

H14(2002)	湖西地域振興局
H17(2005)	高島県事務所
H18(2006)	湖東地域振興局
H21(2009)	東近江土木事務所
H23(2011)	森林保全課
H26(2014)	湖北森林整備事務所
R3(2021)	湖北環境事務所
R5(2023)	湖北森林整備事務所

### ある日のスケジュール

8:30	メール等確認
9:00	書類確認
12:00	休憩（昼食）
13:00	書類作成、書類整理
17:15	退庁

# 若手職員の声

The voices of young officials

## 誌上再現 若手職員座談会

1～2年目の若手職員が、県職員を目指したきっかけや森林・林業の職場の雰囲気などについて語り合いました。

\*座談会は、令和5年11月22日、「第2回森林・林業新規採用者等研修会」の一環として、林業普及センター（野洲市）で行いました。

### 参加者

- 藏重主任主事（行政職、森林政策課）
- 森技師（林業職、森林保全課）
- 芳野主事（行政職、森林保全課）
- 大塚技師（林業職、甲賀森林整備事務所）
- 羽尻技師（林業職、中部森林整備事務所）
- 安部技師（林業職、中部森林整備事務所）
- 勝股技師（林業職、湖北森林整備事務所）

### 先輩職員

- 奥村課長補佐（林業職、森林政策課）（先輩A）
- 土田主査（林業職、森林政策課）（先輩B）

### 司会

- 山本参事（行政職、森林政策課）

### 座談会

#### 志望理由と仕事内容は？

【司会】 滋賀県職員を目指した理由や現在の仕事内容についてお聞きます。

【森】 自分は生まれ育ちが滋賀県で、滋賀県のために働きたいというのが、就活の時に一番思っていたことで、それが直接できるのは滋賀県職員かなと思います。子どもの時から自然環境が漠然と好きで、大学でも森林科学科で森林のことを勉強していて、将来的にも森林に携われたらなと思っていましたので、林業職を選びました。

現在、仕事内容は、保安林の指定と指定施業要件の変更がメインです。基本的に法律で決まっていることなので、○か×か、最初にやることははっきりしており、すごく仕事がやりやすいかなと思います。



職場の雰囲気は、僕は今年2年目で、去年から今年で係のメンバーが大幅に変わったのですが、その中でも、皆さんすごく優しく接して下さいますし、何でも分からないことあったら聞けば教えて下さいますので、すごく助かっています。雰囲気はすごく良いと思っています。

【羽尻】 仕事の業務内容としては、メインが保安林の許認可関係をしています。近年、違法盛土ですごく大きな事故が起きました。違法な工事は危険性が高いですが、法律に則り工事の許可等を出していると安全に森林保全が進んでいるなという実感が毎回得られるので、そういった部分ですごくやりがいを感じます。

【司会】 羽尻さんは建築会社出身ですが、何か前職の経験を活かしている部分はありますか。以前は例えば役所に申請する立場ですよ。

【羽尻】 以前は、道路占用許可を申請するような機会がありました。申請者側である業者さんの気持ちも分かるからこそ、歩み寄って出してくださいねという、こちらの態勢の取り方というのは、前職の経験があるからこそ、やっているかなとは思っています。

【司会】 芳野さんは森さんと同じ課ですが、職場の雰囲気を感じていることはありますか。

【芳野】 本当に皆さん気にかけてくださっていて、すごく迷惑をおかけしていても、皆さん全然嫌がらずにお話を絶対聞いてくださるという安心感があります。本当に良い環境だなと思っています。

【司会】 大塚さん、やりがいを感じることはありますか。

【大塚】 仕事は森林計画担当とか緑の少年団担当。造林事業以外の県費の補助金などいろいろやっています。やりがいの例ですが、GISの操作研修を市と森林組合の方向けに昨日開催して、伝えたいことを伝えられて、その方もちょっと自分の業務に生かしてみようかなとおっしゃっていたので良かったと思います。

【司会】 大塚さんは県内の市役所から転職されていますが、森林整備事務所はある程度自分の思い描いていたような感じですか。大体イメージに合っていますか。

【大塚】 市では自分がやりたい仕事をやろうとすると、別の案件が入ってきて中断することがよくありました。今の事務所ですと、自分のやりたい時間に段取りを決めて、進めることができます。

【司会】 ある程度、自分の思い通りに仕事のスケジュールを管理できるということですね。



保安林の現場（森技師提供）



GIS操作研修（大塚技師提供）

## プライベートの過ごし方は？

【司会】 仕事が終わった後や休日にはどんなことをしていますか。

【安部】 いろんなことをやっています。例えばバスケで、社会人リーグでやっていたり、県庁のバスケ部に入っていたりします。バイクも乗るので、琵琶湖1周したり、あとはスノボに行ったり、それなりにやっていますが、最近は仕事に追われがちで。休日に出勤することもあります。遊びに行きたい時は休暇を取っています。比較的休みを取りやすいと思います。

【藏重】 前職はアウトドアメーカーでした。アウトドアが好きで学生の頃から山に登っていて、滋賀県では比良山系なんかも登りました。最近は生き物が非常に好きで、両生類のサンショウウオを探して日本中飛び回っています。



北は北海道から南は九州まで行っています。ただ、東北とか関東はまだあまり行っていないので、これから攻めていきたいなと思っています。

滋賀県内にサンショウウオは何種類かいるのですが、綺麗なところでないと棲めないのも、そのようなポイントがいくつもある滋賀県にとっても魅力を感じています。それが受験した理由でもあります。

【先輩A】 勝股さんはウェイトトレーニングですね。

【勝股】 大体週末と平日の仕事後、ジムに行ける時は行っています。XXXXXジムです。

【司会】 ウェイトガチ勢みたいな人たちが来ているところですね。体を鍛えることで仕事に生かせることはありますか。体力がついて頑張れるような感じですかね。

【勝股】 石を持つことができます。

【先輩A】 林道で石が落ちていたら嬉しいのでは。どけられる！と。



県庁バスケットボール部（安部技師提供）



ホムラハコネサンショウウオ（藏重主任主事提供）

## 将来やりたい仕事は？

【司会】 勝股さんは、以前X県で勤務されていて、治山林道を担当されていたのですよね。滋賀県でも治山林道を担当されているので、別のことをやりたいという気持ちはありますか。

【勝股】 そうですね。一度、治山以外のことをやってみたいというのはありますね。

僕はX県で1年目は先輩からのかかわりが少なく、2年目の時の先輩は結構気にかけてくる人だったので、そっちの方がやりやすかったですね。自分は後輩を気にかけて接することができるような職員になりたいと思います。

【安部】 いろいろなことを経験したいなと思います。例えば林野庁や、環境、土木に行ってつながりを広げたいです。その上で治山工事は後に残るものを造るので、もの凄くやりがいがあります。上手くやっていけばと思います。

【先輩B】 出来が良くないと「あれを造ったのは誰だ」と一生言われるから。でも、災害を守るダムができれば、「あれだね」と言われるから、両方ある。

【司会】 藏重さんと芳野さんは行政職ですが、将来やりたい仕事はありますか。

【藏重】 まず判断材料がちょっと少ないかなと思っています。県全体や各部署ではこういうことをやっているという情報を集めていきたいと感じていて、いろいろなことに関わっていききたいなと思います。ただ、スタート地点として生き物・自然が好きなので、まずはその関連分野を経験できればと思います。

【芳野】 私はまだ判断材料が少ない状態で、具体的にどういう仕事をやりたいというのは、ぱっと思いつかないのですが、判断材料を集めていくに伴っていろいろ経験したいです。私は行政職で入っているので、いろいろな部署に行くことがあると思います。どこに配属されても悲観的にならずに、仕事に前向きに取り組んで、いつか具体的な目標が見つかるような職員になりたいなと思います。

【司会】 森さんと大塚さんは、将来やってみたい仕事はありますか。

【森】 僕は今担当している保安林を極めるというよりは、本当にいろんなことをやりたいですね。次の異動のタイミングでは、まだ林業普及指導員の資格は持ってないので、（資格が不要な）治山林道の職場になると思っています。治山林道を3年ぐらやって、その後も普及指導や、林業を離れて土木とか環境関係に行ってみて、こういうこともあるんだなという経験をしてみたいなと思っています。

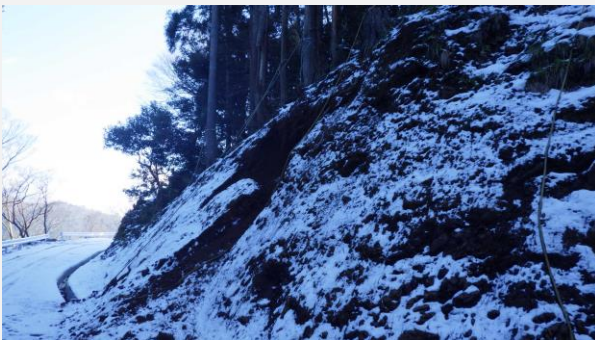
【大塚】 私もまずいろいろ経験したいと思っています。市で働いていた時は、土木では道路を引いたら一人前というイメージを持っていましたので、治山工事をやってみたいですし、最終的には林業普及をやっていきななと思っています。

【司会】 先輩お二人からアドバイスはありますか。

【先輩B】 「いろいろやりましょう」ですね。林野庁の治山研修など、ぜひ若いうちにいろいろ行ってもらって、滋賀県だけじゃなくて他都道府県のやり方を学ぶ方が良いと思います。特に森林保全課にいた時、他の県の友達に電話してどうやっているかいろいろ聞きました。滋賀県の林業職は100人ぐらいでずっと固まっているから、関係を広げるのは大事だと思います。

【先輩A】 好き嫌いせず経験してほしいなという点。林業の外の職場に出るとやはり視野が広がるので。自分自身、土地改良、琵琶湖保全再生と2回出たけれど、他県や、庁内でも別の職種を知っていると仕事を進めやすく、また、林業ではない考え方に触れて、視野が広がるのでより面白くなりました。

あとは山を好きでいてほしいなと思います。ベースに「好き」があったら、乗り越えられますし、ポジティブに考えていけるのではないかと思います。治山の「好き」や自然保護の「好き」など、「好き」にはいろいろな形がありますが、山を好きでいてほしいなと思います。



雪の林道（勝股技師提供）



現場確認（羽尻技師提供）

## 就活生へのメッセージは？

【司会】 それでは就活生へのメッセージを。こういう準備をしておいた方が良いとか、学生の間にこういうことをしておけば良かったなどあれば。

【勝股】 僕は森林・林業白書を読んでもらえば良いと言われていました。また、択一式なので、完璧に覚える必要はありません。あとは林業実務必携とか、そういうのを読んでいると良いのかなと思います。

【芳野】 勉強面で言うと、私、経理の仕事をしていてどうなのという感じなのですが、ミクロ・マクロ経済で点数が取れる自信がなく、数的処理も苦手でした。自分の中で全ての点数を取ろうとするのではなく、自分の中である程度基準点があると思うので、100点狙うのではなく確実に基準の点数を取るという勉強をしていました。そういう勉強法をお勧めします。全部やろうと思わなくても良いと思います。

説明会は絶対出る方が良いでしょう、同級生たちはこういう説明会があったよと言ってくれなくて。この夏県庁にインターン生が来ているを見て初めて公務員のインターンシップがあるということを知りました。でもそれは（他人に聞くのではなく）絶対に自分で調べるのが間違いないと思います。

【司会】 そういう説明会やインターンシップの機会などを逃さないように、ということですね。

【芳野】 常にインターネットなどで見ておくべきだと思います。



【安部】 僕の場合はちょっと特異かもしれませんが、林業に関して言えば、例えばインターンシップに参加していなかったとしても、勉強が遅かったとしても、多少なりとも勉強しておけば、おそらく林業だけはカバーできると思いますので、「もう今からは無理だ」とあきらめる必要はないと思います。

【司会】 森さんは大学の先輩からいろいろ聞いたことはありましたか。

【森】 同じ研究室の直属の先輩が滋賀県にいて、その方と連絡を取って、試験対策だとか面接対策の相談に乗ってもらいましたね。

【司会】 なるほど。研究室などでつながりがあったら、そこから情報を入手すれば良いですね。



オータムフェスタでの緑の募金啓発（芳野主事提供）



森林整備 段階確認（安部技師提供）

【先輩A】 滋賀県は、他の県や県内の他の市町と比べると、のびのびしているのかなと僕は思っているのですが。

【司会】 体育会的な上下関係はもうありませんね。

【先輩A】 なんかのびのびしているということは言えるなと。Y県ものびのびとしているけれど、Z県は堅苦しいと聞いています。X県はどうですか。

【勝股】 普通の上下関係はありました。そんなにがっかりしたものではなかったですが。

【先輩A】 勿論、滋賀県も上下関係がちょっと残るけれども、のびのびしているのかなと思います。他の自治体と比べて、そういうことを伝えられればと思います。

【司会】 あとは、異動した時に転居しなくて良いというのは一つのメリットですね。面積の大きな県はそもそも異動したら、引っ越しもしないといけないので。滋賀県は転居なしでどこでも働けますので、それは良い点かなと思います。



座談会を終えて（左より森技師、藏重主任主事、安部技師、羽尻技師、大塚技師、芳野主事、勝股技師）



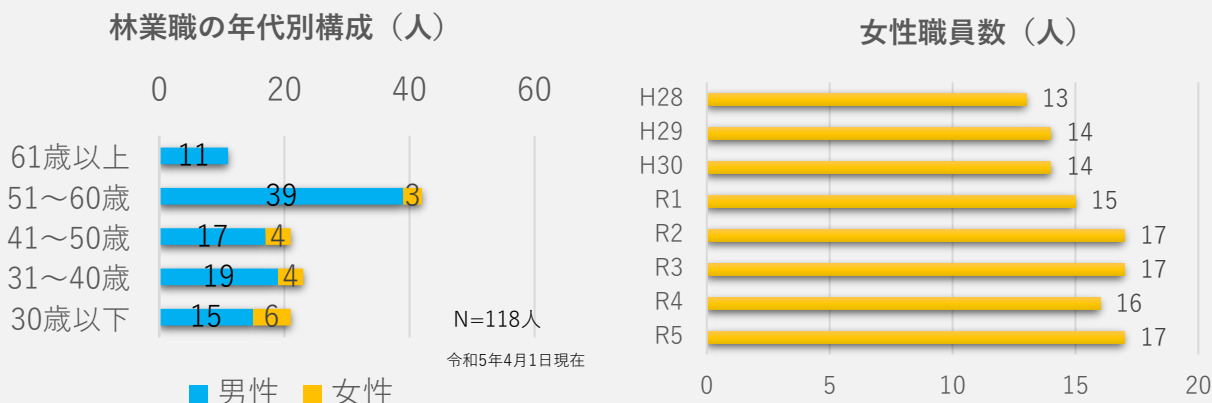
# よくある質問

## FAQ

ここでは、よくある質問をご紹介します。

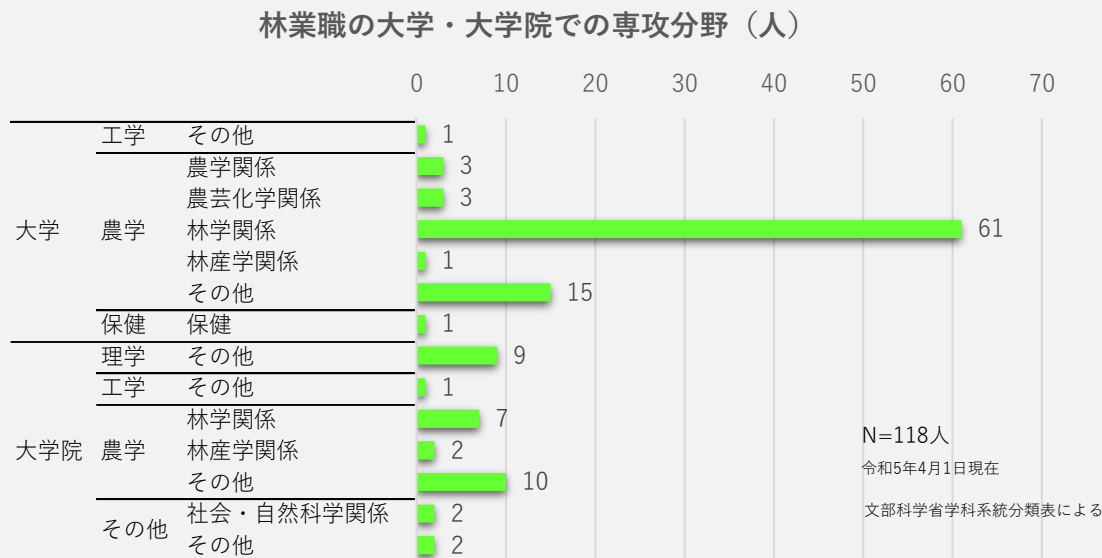
### Q1. 林業職の年代構成は？

令和5年4月1日現在で、林業職は118人。51歳から60歳が最も多い年代です。女性は全年代では17人（14%）と少ないですが、30歳以下では約3割を占め、増加傾向にあります。



### Q2. 大学で林学を専攻していませんが、大丈夫ですか？

問題ありません。林学や関連分野を専攻した職員が多いのは確かですが、それ以外の分野を専攻した職員もいます。採用後の研修やOJTを通じて業務に必要なスキルを身に付けることができます。



### Q3. 初任給はいくらですか？

令和6年4月1日に採用される職員の初任給は右のとおりです。そのほかに扶養手当、通勤手当、期末・勤労手当等が支給されます。また経歴などに応じて、一定の額が加算されます。昇給は原則として年1回です。

採用試験の種類	初任給
上級（大学卒業程度）	217,579円 * 地域手当を含みます。

### Q3. 主な休暇制度にはどのようなものがありますか？

主な休暇制度は下表のとおりです。

年次有給休暇	年20日付与（4月1日採用者は初年度15日）
夏季休暇	年6日付与（6～10月の間で取得可能）
介護休暇	介護を必要とする1つの継続する状態ごとに、通算6月まで
育児休業	子が3歳になるまでの間
特別休暇	夏季休暇のほかに、病気、忌引、結婚、産前産後、育児時間、ボランティア、配偶者出産、男性職員育児、看護など

### Q4. 時間外勤務はどれくらいですか？

令和4年度の1人あたり月平均の時間外勤務は右図のとおりです。

知事部局平均の16.3時間に対し、森林関係所属（森林政策課、森林保全課、各森林整備事務所）の平均はやや少ない15.0時間でした。

知事部局平均	森林関係所属平均
1人あたり 16.3時間/月	1人あたり（注1、2） 15.0時間/月

（注1）びわ湖材流通推進課は令和5年度新設のため含まれません。  
（注2）林業職だけでなく、事務職など他職種も含まれます。

### Q5. 年次有給休暇の取得日数はどれくらいですか？

令和4年の1人あたり年次有給休暇取得日数は右図のとおりです。

知事部局平均11.6日に対し、森林関係所属（森林政策課、森林保全課、各森林整備事務所）の平均はやや多い12.3日でした。

知事部局平均	森林関係所属平均
1人あたり 11.6日/年	1人あたり（注1、2） 12.3日/年

（注1）びわ湖材流通推進課は令和5年度新設のため含まれません。  
（注2）林業職だけでなく、事務職など他職種も含まれます。

### Q6. 県外から通勤できますか？

県外からの通勤は可能です。右図にあるように、大阪や京都からのアクセスの良さから、県外から通勤する職員も多くいます。

大阪から	京都から
鉄道で40分（注1）	鉄道で9分（注2）

（注1）JR新快速 大津駅から大阪駅まで  
（注2）JR新快速 大津駅から京都駅まで

### Q7. 転居を伴う人事異動はありますか？

原則としてありません。琵琶湖を中心にコンパクトにまとまった滋賀県では、ほぼ全域が通勤圏に含まれますので、転居の必要はありません。

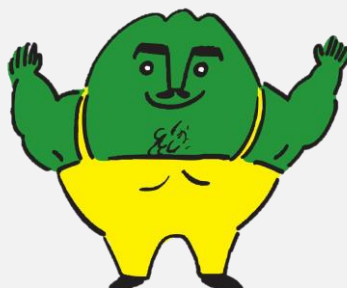
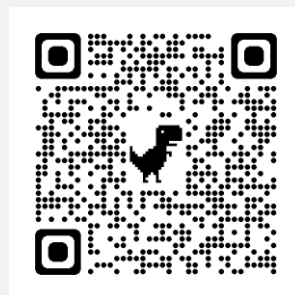
### Q8. 職員住宅はありますか？

大津市内にある唐橋寮、坂本職員住宅をはじめ、県内に単身用住宅、世帯用住宅を備えています。

滋賀県職員採用ポータルサイト



滋賀県ホームページ「森林保全」



滋賀県公式YouTubeチャンネル



滋賀県森林・林業統計要覧



## お問い合わせ先

滋賀県 〒520-8577 滋賀県大津市京町四丁目1-1

琵琶湖環境部 森林政策課 ☎ 077-528-3911 ✉ [dj00@pref.shiga.lg.jp](mailto:dj00@pref.shiga.lg.jp)

\*採用試験に関することは、人事委員会事務局にお問い合わせください。

人事委員会事務局 ☎ 077-528-4454 ✉ [jinji-i@pref.shiga.lg.jp](mailto:jinji-i@pref.shiga.lg.jp)